



# つくる、つくろう通信

陣内やすこ

八王子市議会議員・無所属市民派  
少子・高齢化特別委員会委員長

北野台在住

編集/発行: 市民自治の会(陣内やすこ)

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 042-636-8158 FAX 042-636-8640  
E-mail [jinnaiya@mbk.nifty.com](mailto:jinnaiya@mbk.nifty.com) URL <http://jinnai.ne.jp/>

## 基金が底をつく! 市税42億円の減収で

(財政調整基金)

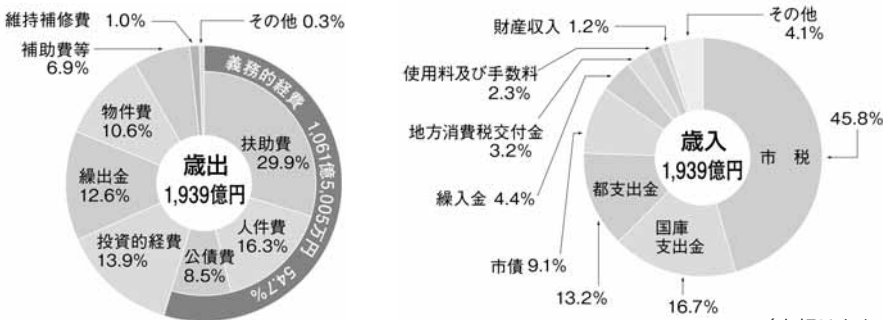
### どうなる? どうする? 八王子のおさいふ事情

「百年に一度の大不況」といわれ、派遣切りをはじめとして、賃金切り下げなど、厳しい環境が続いています。そのようななかで、市税収入もおちこみ、2010年度予算における市税予想は前年当初予算比42億6000万円減の888億円でのスタートとなりました。

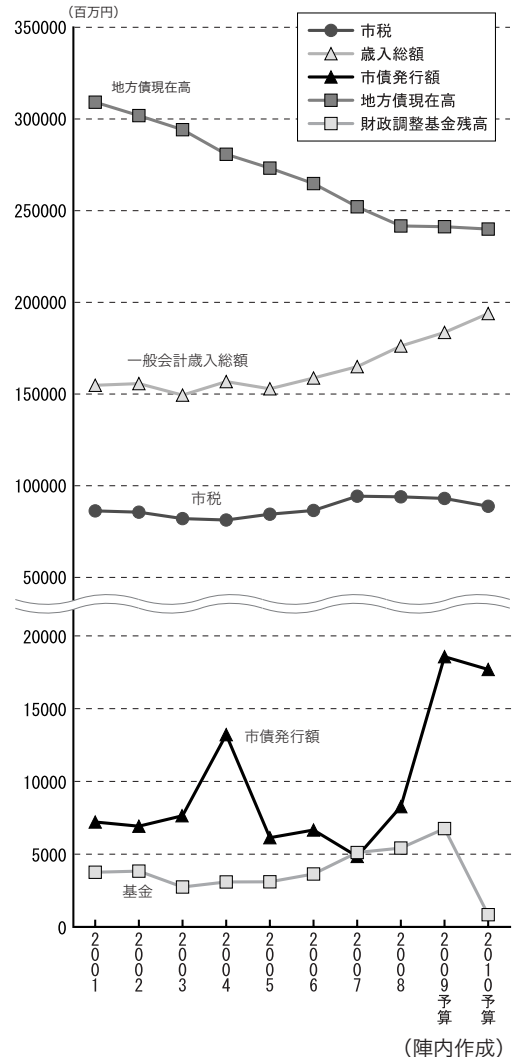
このように税収が減っているにもかかわらず、一般会計予算は1939億円と、前年比5.6%増で組まれています。基金を取り崩し(59億円の取り崩しで2010年度末の残高は8億あまり)、臨時財政対策債という赤字穴うめの借金(限度額いっぱい60億円、2009年度も41億円)をしての予算編成です。

歳出は、生活保護費の増加など、義務的経費の増加が大きく影響しているとはいえ、一方で、川口地区物流拠点整備、インター北地区再開発事業、そして、新たに旭町・明神町地区まちづくり構想の推進をめざしていることも明らかになりました。みどりの保全をはかり、住民のいのちと暮らしを守る、福祉増進を図ることを第一義とする持続可能な予算とはいえません。身の丈にあった市政運営を求めて、予算に反対しました。

#### 2010年度一般会計予算の内訳



(広報はちおうじ3月1日号より)



(陣内作成)

#### 採決状況

陣内	自民党	公明党	日本共産党	市民・民主ク	民主・八王子・無所属ク	ネット・社民	諸派(1名)
×	○	○	×	○	○	×	○



：食育のすすめ方についてです。食育とは、人をよく育てる、という意味のこと。まさに、生きることの基本であり、きちんと食べないと体も心も育たないし、知識も身につかないわけです。八王子ではどのようにすすめていくお考えか。アンケート調査では、60歳代の回答が多いが、子育て世代への働きかけをどのように考えているのか。キーワードとして、食の安心・安全、ならびに食の循環の考え方が重要であるが、どのように議論されているのか。さらに、どんなメッセージを発信し、地域、市民、大学や飲食提供者とのネットワークを組織していくつもりなのでしょうか。

**保健担当部長**：若者に向けての効果的なアプローチの方法を検討していく必要があると考えている。また、食の安心・安全、食の循環については、これから議論されると考えている。

食を大切にすることを目標にしていて、庁内組織だけでなく、市民・ボランティア・各機関・団体との連携を深めていきます。



：学校での食育の取り組みはどのように進んでいますか。配膳や食器、ならびに食べたものをどう始末するかということへの配慮は

きているか。さらに、小学生では自分で弁当を作る、中学生では、1品つきの夕食をつくる、つくれるようにすることを目標に掲げていただきたいが、お考えは。中学校給食が始まったことを考えると、不登校生徒の学校でもある高尾山学園や相談学級などでも、給食を教育の一環に位置づけるべきと考えるが、この点については？

**学校教育部長**：中学校の給食時間は15分から20分で、十二分とはいえないかもしれないが、適切だと考えている。そのなかで、工夫しながらリサイクルや環境意識、食文化などをふくめて、食育指導を行っている。高尾山学園での給食は、将来の課題とおもっている。



## 食育の

食に関するデータ 食に関するデータ 食に関するデータ 食に関するデータ 食に関するデータ



### 映画 (DVD) 紹介

・『未来の食卓』(2008年/フランス/112分)

南フランスの小さな村の挑戦。小学校の給食と高齢者の宅配をオーガニックにすることを決めました。お金よりいのちが大切と。子どもたちの味覚、大人たちの食へのかかわりが変化していく1年をとらえています。

・『いのちの食べかた』(2005年/オーストリア・ドイツ/92分)

食物が食卓に並ぶまでの驚くべき旅の様子を描いたドキュメンタリー。あらためて「食べる」ということを考えさせられます。大規模化、機械化された食料生産現場は、私たちに「いのち」を食べることの意味を示唆します。

### Books

・『変わる家族 変わる食卓』岩村暢子著 (頸草書房)

1960年代以降生まれの主婦を対象として食卓調査分析。今の食卓の現実が浮かび上がる。学校の家庭教育の影響大なり。

・『地域と学校をつなぐ食育』

日野市立東光寺小学校編 (三省堂刊)

地域の農家の人と一緒に作りあげていく食育の実践記録。こんな授業だったら楽しくてしょうがない！

・『弁当の日がやってきた』

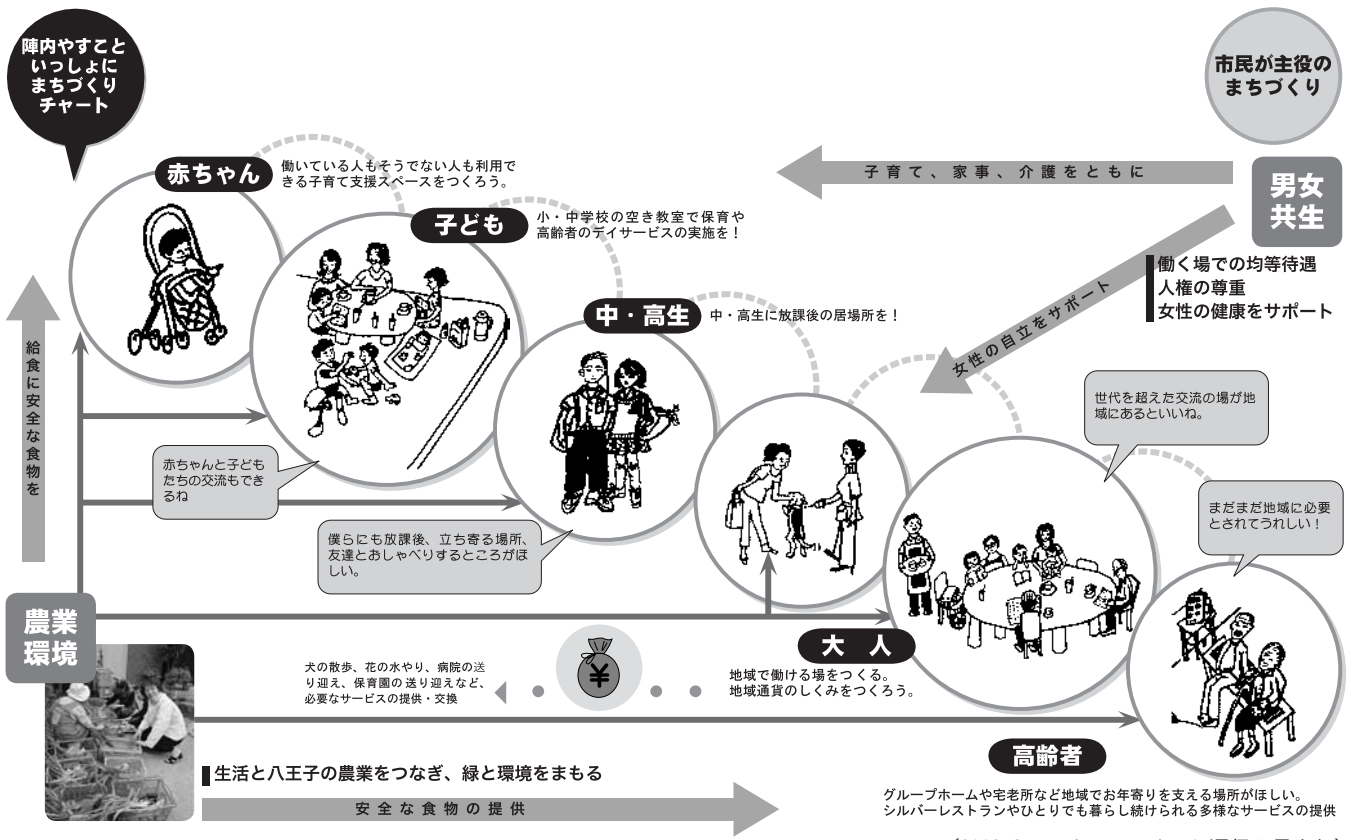
竹下和男・香川県綾南町立滝宮小学校著 (自然食通信社刊)

弁当づくりで子どもたちの生きる力を引きだす実践の書。

・『八王子農家のおはなし』⇒

大学生が作った「食育読み物資料」です。市内の全小学校で使われます。





# あすめ

食に関するデータ 食に関するデータ

## 八王子の農業 アレコレ

八王子の販売農家戸数：579戸 2290人  
 農業産出額：26億円（東京都の約1割）  
 一番作られているもの：1位 小松菜  
 2位 トマト  
 （「八王子の農林業」2008年版参考）

### ❖ 八王子の地場野菜直売所 ❖

- 道の駅八王子滝山内「ファーム滝山」  
042-696-1201
- ふれあい市場：大和田町 042-642-3885
- 園芸センター：犬目町 042-626-0431
- 夕やけ小やけふれあいの里：上恩方町  
042-6524184
- ぶりんせすマーケット：  
南大沢イトーヨーカドー前 日曜日12時より

## 食の問題は陣内やすこの政治活動の原点です

今回の質問は、娘にベビーが誕生したこと、その育児を身近に見ていて、母親の食べたものが、子どもを育てる、ということを変えて実感したことが直接的な契機です。そして、「陣内やすこといっしょにまちづくりチャート」図の進捗を確認するものでもありました。

給食に安全な食物を！というテーマは、7年たった今でも、なかなか実現していません。学校給食で地場野菜を使っている学校は、50校以上と、かなり進んできているとはいえ、品目、回数など課題も多く、全市的に取り組んでいるとはいえない状況です。どうやったら、学校と農家と教育、いのちをつなぐことができるのか。

食することはいのちにつながることで、そして「生きる力」であることを、多くの人と共有していけるような食育推進計画にしたいものです。

### 元気フォーラム報告（2009.2.7）

—陣内やすこのブログより—

#### 「がんばれ 八王子の農業」

八王子の農業の課題は、なんと言っても農業で食べられる、若者にも魅力のある仕事になるかどうか、です。それには、安定した供給先の確保です。

学校給食です。

学校給食に八王子産の野菜、おコメを。という掛け声がかかりながら、まだまだ十分にはすすんでいません。その課題は何か？

品目の確保です。農業者の方からは、八王子ぜんぶをカバーできないかもしれないけど、品目を限れば可能という明るいご意見でした。

また、利用数値をきちんと決めて、配送や契約を各学校の栄養士に任せるのではなく、行政として責任を持って対応することが肝心です。

ボランティアや有償ボランティアの活用もいわれていますが、遊休耕作地がどれくらいあるのか、市が責任を持って借り上げて、NPO等に貸しつける。農家サンにとって、自分の土地を貸すということは大変なご苦労もあることでしょう。ご心配もあります。それをつなぐのが行政の信用ではないでしょうか。

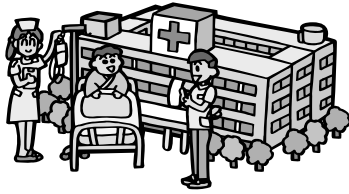
なんとなく、明るい見通しが見えてきたシンポジウムでした。



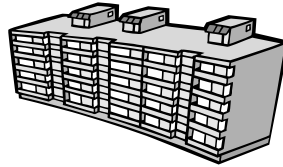


1ページよりのつづき

# 歴史に *if* (もし) はないけれど...



市民病院 だったら



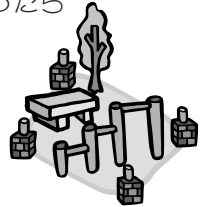
市営住宅の建替え・建設 だったら



地域包括支援センター  
中学校区に1つ だったら



保育園 だったら



JR八王子駅南口  
広場整備 だったら

## “新市民会館・中央事務所建設” ~~ではなく~~

### ● 2010年度予算より

なんとといっても、都立八王子小児病院の閉鎖の影響は大きい。NICU、ドクターカーが八王子からなくなるからだ。跡地・施設を活用した「(仮称)八王子市小児・障害メディカルセンター」整備(11億3000万円)が始まる。2011年4月開設予定。2010年秋の完成をめざすJR八王子駅南口再開発事業の今年度予算額は、59億円。さらに、中央地域総合事務所(11月下旬開設)管理運営8157万円、新市民会館(2011年4月2日オープン)管理運営9170万円が計上されている。保育園整備に関しては、認証保育所1カ所、民間保育園分園1カ所、認可保育所1カ所整備され、受け入れ定員107名増となる予定だが、それでも、待機児童数の解消には至らない。教育費関連で言えば、2010年度も学校配分子算が削減。学校図書館サポートセンター開設(583万円)のための嘱託員2名、スクールソーシャルワーカー(780万円)嘱託員2名の配置がなされるが、107校ある小・中学校への支援としては、まだまだだ。介護保険事業をみると、認知症高齢者グループホーム4カ所、認知症対応型通所介護施設1カ所が前倒しで整備されるが、小規模多機能型居宅施設の整備はなかなか進まない。

### 身の丈にあった予算・事業 精査に向けて、できること!

— 陣内やすこの主張 —



- ① 予算編成過程の公表・市民意見の聴取
- ② 公開による予算説明会ならびにわかりやすい予算書の作成
- ③ 陳情型から議論できる開かれた議会改革
- ④ 事業の優先順位を決める客観的ルールづくり
- ⑤ あれもこれもではなく、あれか、これかの議論の必要性

### カフェ・ミーティング (議会報告会)



日時：5月16日(日)  
南大沢文化会館研修室2  
10:00~12:00

市政のアシコし、地域での生活課題  
について、おしゃべりしましょう

### 6月第2回定例議会の日程

6月4日	定例議会告示日 一般質問通告締め切り
7日	請願締め切り
8日	議会運営委員会
11日	本会議1日目 一般質問
14日	本会議2日目 一般質問
15日	本会議3日目 一般質問
16日	本会議4日目 一般質問
17日	本会議5日目 会派代表者会
18日	総務企画委員会 厚生委員会
21日	文教経済委員会 都市環境委員会
23日	会派代表者会
24日	議会運営委員会
28日	本会議最終日
(閉会中日程)	
5月11日から	厚生委員会行政視察
5月17日から	議会運営委員会行政視察
5月26日	会派代表者会
27日	総務企画委員会 厚生委員会
28日	文教経済委員会 都市環境委員

傍聴に  
おごかけ  
下さい